

ア 行

■ ウイルスフリー苗木

ブドウがウイルスに感染すると、生育が悪くなったり、品質が低下することから、茎頂培養等によりウイルスを取り除いた苗木のこと。(P41)

■ SOFCハイブリッド機

固体酸化物型燃料電池。発電効率が44～72%であり非常に効率が良い。動作温度が700～1000度と高いため排熱利用に適している。セラミックを電解質に用い、触媒に白金を使用しないので、低コスト化が可能。(P11)

■ エネファーム

家庭用燃料電池の愛称。都市ガスやLPガスから水素を取り出し、空気中の酸素と化学反応させ、電気をつくり出し、発電の際に発生する熱を捨てずにお湯をつくり給湯に利用するシステムのこと。エネルギー利用効率が非常に高いことから省エネやCO₂排出削減にも貢献し、災害時等にも有効な自立・分散型エネルギー。(P11)

■ FSC認証材

適切な管理を国際的に認められた森林から生産される木材のこと。(P34)

■ 大型カルバート

カルバートとは、盛り土の道路の下

などを横断するように設置される箱形のコンクリート構造物のこと。内空に2車線以上の道路を有する程度の規模のカルバートを大型カルバートという。(P120)

カ 行

■ クレアチニン検査

血液中のクレアチニンの含有量を測定する検査のこと。

※クレアチニンとは、筋肉中のクレアチンという蛋白が分解されてできる老廃物の一種。通常、腎臓で濾過されるが腎機能が低下すると上手く排出できず血液中に溜まってしまう。(P103)

■ ゲートキーパー

自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応(悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る)を図ることができる人のことで、言わば「命の門番」とも位置づけられる人のこと。(P96)

■ ゲノム解析

ゲノムとは、生物がもつ遺伝情報のことで、ゲノム解析することで、各個人の遺伝子型に最適な治療薬を選択するゲノム医療に活用するほか、がんの関連遺伝子などを明らかにし、予防医学に応用する。(P106)

■甲州式果樹棚

コンクリートの柱と針金で作られた従来から山梨県内にあるぶどう棚のこと。
(P42)

■国際バカロレア

国際バカロレア機構が提供する国際的な教育プログラム。国際バカロレアは、チャレンジに満ちた総合的な教育プログラムとして、世界の複雑さを理解して、そのことに対処できる生徒を育成し、生徒に対し、未来へ責任ある行動をとるための態度とスキルを身に付けさせるとともに、国際的に通用する大学入学資格（国際バカロレア資格）を与え、大学進学へのルートを確保することを目的とするもの。
(P77)

サ 行

■サテライトオフィス

本社・本店から離れたところに設置する遠隔勤務のためのオフィスのこと。
(P108)

■CLT工法

挽板（ラミナ）を板の方向が直交するように重ねて接着したパネルを構造材に用いた工法のこと。
(P34)

■シェッド

雪崩や落石、土砂崩れから道路を守るために作られる、トンネルに類似の形状の、防護用の構造物のこと。
(P120)

■スーパーグローバルハイスクール

グローバルリーダー育成に資する教育を通して、生徒の社会課題に対する関心

と深い教養、コミュニケーション能力、問題解決等の国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できる人材の育成を目的とした文科省指定事業。
(P77)

■スクールソーシャルワーカー

いじめや不登校、虐待など、学校や日常生活上の問題を抱える子どもを支援する福祉の専門家。子ども本人だけでなく、家族や友人、学校、地域など周囲の環境に働きかけて、問題解決を図る。
(P75)

タ 行

■チャレンジ産廃3R

産業廃棄物を排出する事業者のうち、廃棄物の発生抑制や適正処理に対する積極的な取り組みを行う事業者を募集、県が公表・認定するとともに、先進事例の紹介・処理に関する相談等の支援を実施。
(P116)

■超電導フライホイール蓄電システム

NEDOの助成を受け、山梨県が（公財）鉄道総合技術研究所等と開発した蓄電システムのこと。装置内部にある円盤を、太陽光発電等の余剰電力を使って回転させ蓄電する。超電導技術を活用し、回転する円盤を常に浮上させることにより、繰返しの使用に強い等の特徴がある。
(P12)

■トリアージ

救急医療の現場等において、複数の患者に対し重症度と緊急度に基づいて、治療の優先順位を決定すること。軽症の患者よりも、重症の患者を先に治療することでより多くの命を救うために実施する。
(P105)

■トリプルコンバインド機

S O F C の発電で生じる高温廃熱をガスコンバインドサイクル発電に活用した火力発電システムのこと。エネルギーを S O F C、ガスタービン、蒸気タービンの3段階で利用するため、高効率での発電が可能。(P11)

ナ 行

■日本版DMO

地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人のこと。(P22)

ハ 行

■ハイブリット水素電池

エクセルギー・パワー・システムズ(株)が、N E D O の助成を受け開発した蓄電システムのこと。一般的に利用されている充電式乾電池や、ハイブリッドカーのバッテリーに比べ、高い耐久性を有する等の特徴がある。(P12)

■ピアサポート

同じ病気や悩みをもち、同じような立場にある仲間(英語で「peer」ピア)が、体験を語り合い、がん患者同士やがん経験者が自身の経験を生かしながらサポートすること。(P103)

■病診連携医

腎臓専門医と連携を図りながら診療を行うかかりつけ医のこと。

※山梨県が実施するCKD病診連携医認定研修会を受講後、病診連携医認定申請を行った「かかりつけ医」を山梨県及び山梨県医師会が病診連携医として認定する。(P103)

■V2H

電動自動車、自動車としての機能を満たしながら、車載電池を蓄電池として利用し、電力の貯蔵、家庭への電力供給を行うこと。(P11)

マ 行

■MICE

企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(インセンティブ旅行)(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition / Event)の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。(P28)

■木質バイオマス

木材からなる再生可能な、生物由来の有機性資源(化石燃料は除く)のこと。林地残材、製材工場の端材、住宅解体材などの種類がある。(P34)

ヤ 行

■ユニバーサルデザイン

年齢、性別、国籍、障害の有無など個人の様々な状況に関わらず、可能な限り

多くの人が利用できるデザインのこと。
(P97)

ラ 行

■ラウンドアバウト交差点

ドーナツ型の道路を、全ての車両が同一方向（日本では時計回り）に回りながら、目的の道路へ進入していく形式の交差点のこと。信号を用いないため、災害時の停電においても安全性が確保できる。
(P122)

■ランデブーポイント

ドクターヘリが着陸し、救急車と合流して専門医師による患者への処置と受け渡しを行う臨時のヘリポートのこと。
(P106)

■リチウムイオン蓄電池

蓄電システムの一つで、他の電源に比べてエネルギー密度が高いため、小型で軽量の蓄電池である。安価な夜間電力を蓄電し利用できるため、日中電力量の抑制や電気代の削減につながる。また、太陽光発電との連携により、電力の自給自足も可能である。
(P11)

■レッドデータブック

野生生物について、個々の種の絶滅の危険度を科学的、客観的に評価し、その結果をまとめたレッドリストに基づき、生息状況等を取りまとめ編纂した書物のこと。
(P115)